各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

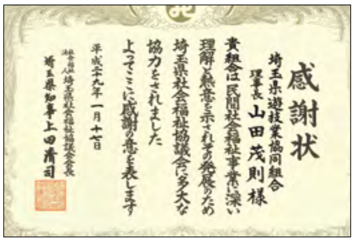
各都府県方面組合による社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

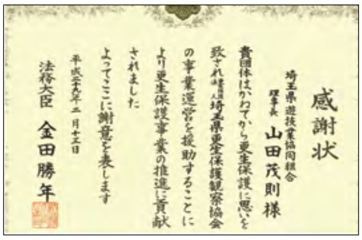
県知事から感謝状授与

埼玉県遊技業協同組合（山田茂則理事長）は、平成29年2月8日（水）、民間社会福祉事業の発展のため、埼玉県社会福祉協議会に多大な貢献をしたとして、上田清司埼玉県知事から感謝状が授与された。



法務大臣から感謝状授与

同県遊協は、更生保護事業運営を援助することにより、埼玉県更生保護観察協会に多大な貢献をしたとして、平成29年2月13日（月）付で金田勝年法務大臣から感謝状が授与された。



千葉

防犯パトロールカー受贈自治体から感謝状授与

千葉県遊技業協同組合（田中幸也理事長）と県内メディア3社で構成する「夢まるふぁんど委員会」は、平成29年2月8日（水）、千葉県八千代市に防犯パトロールカーを寄贈したことに対し、秋葉就一同市長から感謝状が授与された。

イベントの開催

宮崎

青年部会が献血活動を実施

宮崎県遊技業協同組合青年部会（西谷彰二朗部会長）は、平成29年2月、宮崎県赤十字血液センターの協力のもと、県内各地でホール従業員を対象にした献血活動を実施した。

期間中、県内のホール従業員等478名が献血に協力した。

寄付／寄贈

青森

県「交通安全母の会連合会」に寄付

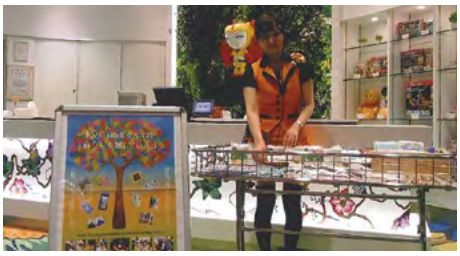
青森県遊技業協同組合（大西康弘理事長）は、平成29年3月10日（金）、青森県交通安全母の会連合会に寄付を行った。寄付に対し、同連合会から感謝状が授与された。

静岡

セルプ商品を購入し、組合員ホールで賞品提供

静岡県遊技業協同組合（葉山勝之理事長・当時）は、県内の授産施設16ヵ所からセルプ商品（ハンドタオル、割り箸、雑巾等）26種類を一括購入し、組合員全307ホールに提供した。同県遊協組合員ホールは、平成29年2月23日（木）から、セルプ商品の賞品提供を開始した。

同県遊協のこの活動は今回で20回目となる。



愛媛

県交通安全協会に道路横断旗を寄贈

愛媛県遊技業協同組合（川井義廣理事長）は、平成29年4月5日（水）、道路横断中の交通事

故防止に寄与するため、愛媛県交通安全協会に道路横断旗1000本を寄贈した。

佐賀

防犯広報用看板を寄贈

佐賀県遊技業協同組合（森孝輝理事長）は、平成29年3月30日（木）、佐賀県防犯協会に対し、防犯広報用看板等の資機材一式を寄贈した。

沖縄

青年部会が子どもの貧困対策事業を支援

沖縄県遊技業協同組合青年部会（川畑盛司部会長）は、平成29年3月16日（木）、子どもの貧困問題の解決に取り組んでいる民間団体等を継続的に支援する目的で、沖縄タイムス社が運営する「沖縄こども未来プロジェクト」に寄付を行った。

寄付金の浄財は、青年部会主催の「チャリティーゴルフ大会」に寄贈されたヤクルトスワローズグッズのオークション落札金、第4回沖縄ファン感謝デーの社会貢献還元金からねん出した。

イベント協賛／参加

埼玉

ママさんバレーボール決勝選抜大会に協賛

埼玉県遊技業防犯協力会（山田茂則会長）は、平成29年2月25日（土）に開催された「決勝選抜神白杯バレーボール大会」（主催：バレーボール・モントリオール会）に協賛した。

当日は、県内10市33チームと、1都3県のシッティングバレーボール（健常者も身体の不自由な人もできる座ったまま行うバレーボール）5チームが参加し、熱戦を繰り広げた。

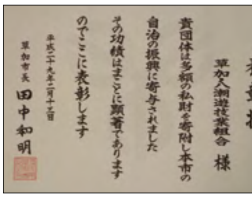
支部組合／組合員ホールによる社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

自治振興への貢献に対し市長から表彰

埼玉県遊技業協同組合傘下の草加八潮遊技業組合（西川正熙組合長）は、平成29年2月13日（月）、草加市の自治振興に対する多大な貢献が評価され、草加市長から表彰された。

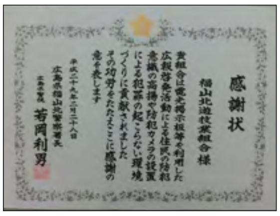


表彰状
草加八潮遊技業組合 様
貴団体は多額の私財を寄附し本市の
自治の振興に寄与されました
その功績はまことに顕著であります
のでここに表彰します
平成二十九年二月十三日
草加市長 田中和明

広島

所轄警察署長から感謝状授与

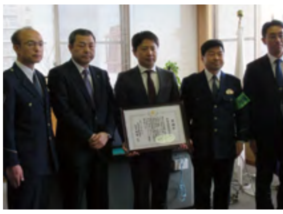
広島県遊技業協同組合傘下の福山北遊技業組合（李浩宰組合長）は、平成29年2月28日（火）、電光掲示板を活用した防犯啓発活動、防犯カメラ寄贈等の防犯活動が評価され、所轄の福山北警察署長から感謝状が授与された。



感謝状
福山北遊技業組合 様
貴組合は電光掲示板等を利用した
広報啓発活動による住民の防犯
意識の高揚や防犯カメラの設置
による犯罪の起こらない環境
づくりに貢献されました
その功労をたたえここに感謝の
意を表します
平成二十九年二月二十八日
広島県福山北警察署長
若岡利男

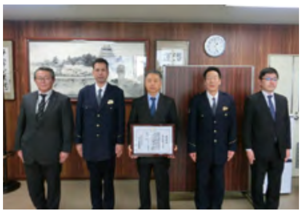
所轄警察署長から感謝状授与

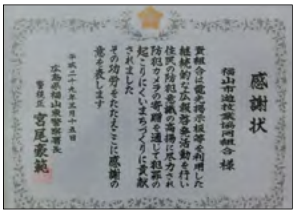
同県遊協傘下の東広島市遊技業防犯協力会（安本政基会長）は、平成29年3月8日（水）、積極的な街頭広報活動や新聞折込みチラシ等を活用した防犯啓発活動が評価され、所轄の東広島警察署長から感謝状が授与された。



所轄警察署長から感謝状授与

同島県協傘下の福山市遊技業協同組合（富山長鎬組合長）は、平成29年3月15日（水）、通年で実施している犯罪被害防止や交通事故抑止のための諸活動が評価され、所轄の福山東警察署長から感謝状が授与された。





感謝状
福山市遊技業協同組合 様
貴組合は電光掲示板等を利用した
継続的な広報啓発活動を行い
住民の防犯意識の高揚に尽力され
防犯カメラの寄贈を通じて犯罪の
起こりにくいまちづくりに貢献
されました
その功労をたたえここに感謝の
意を表します
平成二十九年三月十五日
広島県福山東警察署長
警視正 宮尾豪範

イベントの開催

和歌山

支部組合で清掃活動を継続実施

和歌山県遊技業協同組合和歌山北支部は、支部内ホールの結束と地域住民とのふれあいを高めるための「絆プロジェクト」を結成し、平成28年8月から地域清掃活動を開始した。

同プロジェクトによる地域清掃活動は毎月1～2回実施されており、当初は同支部ホール従業員のみが参加していたが、回を重ねるごとに地域の事業所従業員、地元住民も参加するようになっているとのこと。

広島

暴力追放少年サッカー大会を共催

広島県遊技業協同組合傘下の大竹遊技業防犯協力会（宮本文雄会長）は、平成29年2月11日（土）、少年の健全育成と暴力追放・排除活動を目的に「第23回暴力追放サッカー大会」及び「第18回暴力追放JrユースCUPサッカー大会」を、大竹市暴力監視追放協議会と共催した。

大会には、小中学生16チーム（約250名）が参加し、熱戦を繰り広げた。

寄付／寄贈

青森

地区防犯指導隊結成周年記念誌作成費を寄付

青森県遊技業協同組合青森支部（秋元採圭支部長）は、平成29年2月10日（金）、青森地区防犯協会の防犯指導隊結成40周年記念誌作成等の活動寄金を寄付した。

地区防犯団体に物品を寄贈

同県遊協八戸支部（若林浩司支部長）は、平成29年2月28日（火）、万引き防止のぼり旗（3種類）と万引き防止標語・ポスター等印刷入りポケットティッシュ（3種類）を八戸地区万引き等防止協力会に、万引き防止等防犯活動用ジャンパー50着を八戸地区連合防犯協会に、それぞれ寄贈した。

埼玉

市と社会福祉協議会に寄付

埼玉県遊技業協同組合傘下の越谷遊技業組合（松下眞啓組合長）は、平成29年2月14日（火）、越谷市の「越谷しらこばと基金」及び越谷市社会福祉協議会の「愛の詩基金」に寄付を行った。

寄付に対し、越谷市長及び越谷市社会福祉協議会会長からそれぞれ感謝状が授与された。

「子ども食堂」運営団体を支援

同県遊協傘下の上尾遊技業防犯協力会（請地昌一会長）は、平成29年2月26日（日）、子ども貧困対策に役立ててもらう目的で、上尾市内において「子ども食堂」を運営活動している寺院及び民間ボランティア団体に活動物品を寄贈した。

寄贈に対し、受贈団体代表者から謝辞が述べられた。

◇

同県遊協傘下の飯能遊技業組合（朝川武雄組合長）は、子ども貧困対策の一環として、平成29年3月19日（日）、飯能市内で「子ども食堂」を運営している民間ボランティア団体に活動物品（飲料水、お菓子等）を寄贈した。

◇

同県遊協傘下の上尾遊技業防犯協力会（請地昌一会長）及び同協力会傘下ホールは、平成29年4月2日（日）、上尾市内で「子ども食堂」を運営活動している寺院及び民間ボランティア団体に活動物品（お菓子等）を寄贈し、奉仕活動に従事した。

長崎

市と防犯協会に物品を寄贈

**長崎県遊技業協同組合傘下の島原半島遊技場組合（藤山剛士組

合長）は、平成29年2月13日（月）、南島原市に全自動血圧計2台、南島原市防犯協会に高齢者に対する詐欺防止のための防犯機器50台をそれぞれ寄贈した。

イベント協賛／参加

青森

新一年生向け交通安全教室に協力

青森県遊技業協同組合傘下ホールのP・CLUB（弘前市）は、平成29年2月25日（土）に開催された第45回「新一年生おめでとう弘前大会」（主催：陸奥新報社）に協力した。

大会には保護者を含む約1300名の参加があり、同ホールのマスコットキャラクターである「ピーちゃん」が、子どもたちと一緒に正しい横断方法を実演した。

広島

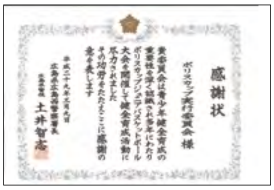
ジュニアバスケットボール大会に協賛

広島県遊技業協同組合傘下の広島市遊技業防犯協力会広島西支部（岡村春植支部長）は、平成29年2月11日（土）～2月12日（日）に開催された「第10回ポリスカップジュニアバスケットボール大会」（主催：ポリスカップ実行委員会、主管：広島県ジュニアバスケットボール連盟）に特別協賛した。

大会には、広島市内の中学校男子・女子各12チーム計24チーム約400名が参加し、熱戦を繰り広げた。

◇

同支部は、平成19年から広島西警察署の支援のもと同大会を広島西警察署、広島西防犯連合会と共催しており、平成29年3月9日（木）、長年にわたるスポーツ活動振興事業を通じた青少年健全育成活動が評価され、所轄の広島西警察署長から感謝状が授与された。


感謝状
ポリスカップ実行委員会 様
貴委員会は青少年健全育成の重要性を深く認識され多年にわたりポリスカップジュニアバスケットボール大会を開催して健全育成活動に尽力されました
その功労をたたえここに感謝の意を表します
土井智志

新理事紹介

本欄では、平成29年4月19日開催の全日遊連臨時総会で選任された新理事を紹介いたします。

「新しい遊技の創設」にむけて

冨田（とみた）　直樹（なおき）
静岡県遊技業協同組合
理事長

昭和28年12月20日生まれ　静岡県出身
ホール業界歴……………………41年
趣味・特技………………………ゴルフ
所属委員会…………機械対策委員会

●理事就任に当たっての抱負

IR法案可決によって、いま業界の立ち位置を問われる事となっております。

射幸性の抑制、のめり込みへの対応、広告規制など様々な問題が山積しており、また余暇の多様化（携帯ゲーム、SNS、無料動画）などにより若年層の参加人口が減少していることも問題と捉えています。

以上なんとも悲観的に思われますが、いまのファン人口の減少はパチンコもスロットも玉単価が上がり続けたことが原因であります。

現在の閉塞感を打破するためには、パチンコホール営業が射幸性から娯楽性への新たなステージに移行し、行政の求める「新しい遊技の創設」ができるか、ここ数年が正念場だと思っておりますので、微力ながら全日遊連の理事として、皆様方とともに、業界の発展と地位向上に全力を尽くしてまいる所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。